

# 地域医療学

## 1 構成員

|                          | 平成22年3月31日現在 |
|--------------------------|--------------|
| 教授                       | 0人           |
| 准教授                      | 0人           |
| 講師（うち病院籍）                | 0人（0人）       |
| 助教（うち病院籍）                | 0人（0人）       |
| 助手（うち病院籍）                | 0人（0人）       |
| 特任教員（特任教授，特任准教授，特任助教を含む） | 3人           |
| 医員                       | 0人           |
| 研修医                      | 0人           |
| 特任研究員                    | 0人           |
| 大学院学生（うち他講座から）           | 0人（0人）       |
| 研究生                      | 0人           |
| 外国人客員研究員                 | 0人           |
| 技術職員（教務職員を含む）            | 0人           |
| その他（技術補佐員等）              | 2人           |
| 合 計                      | 5人           |

## 2 教員の異動状況

山岡 泰治（特任教授）（H19. 10. 1～H20. 7. 31 特任准教授；H20. 8. 1～現職）

古本 尚樹（特任助教）（H20. 5. 1～現職）

原岡 智子（特任助教）（H21. 4. 1～現職）

## 3 研究業績

数字は小数2位まで。

|                     | 平成21年度 |
|---------------------|--------|
| (1) 原著論文数（うち邦文のもの）  | 0編（0編） |
| そのインパクトファクターの合計     | 0.00   |
| (2) 論文形式のプロシーディングズ数 | 0編     |
| (3) 総説数（うち邦文のもの）    | 0編（0編） |
| そのインパクトファクターの合計     | 0.00   |
| (4) 著書数（うち邦文のもの）    | 0編（0編） |
| (5) 症例報告数（うち邦文のもの）  | 0編（0編） |
| そのインパクトファクターの合計     | 0.00   |

#### 4 特許等の出願状況

|              | 平成21年度 |
|--------------|--------|
| 特許取得数（出願中含む） | 0件     |

#### 5 医学研究費取得状況

|                    | 平成21年度  |
|--------------------|---------|
| (1) 文部科学省科学研究費     | 0件（0万円） |
| (2) 厚生労働科学研究費      | 0件（0万円） |
| (3) 他政府機関による研究助成   | 0件（0万円） |
| (4) 財団助成金          | 0件（0万円） |
| (5) 受託研究または共同研究    | 0件（0万円） |
| (6) 奨学寄附金その他（民間より） | 0件（0万円） |

#### 7 学会活動

|                 | 国際学会 | 国内学会 |
|-----------------|------|------|
| (1) 特別講演・招待講演回数 | 0件   | 0件   |
| (2) シンポジウム発表数   | 0件   | 0件   |
| (3) 学会座長回数      | 0件   | 0件   |
| (4) 学会開催回数      | 0件   | 0件   |
| (5) 学会役員等回数     | 0件   | 0件   |
| (6) 一般演題発表数     | 0件   |      |

#### 8 学術雑誌の編集への貢献

|                   | 国内 | 外国 |
|-------------------|----|----|
| 学術雑誌編集数（レフリー数は除く） | 0件 | 0件 |

#### 9 共同研究の実施状況

|            | 平成21年度 |
|------------|--------|
| (1) 国際共同研究 | 0件     |
| (2) 国内共同研究 | 0件     |
| (3) 学内共同研究 | 0件     |

#### 10 産学共同研究

|        | 平成21年度 |
|--------|--------|
| 産学共同研究 | 0件     |

#### 12 研究プロジェクト及びこの期間中の研究成果概要

1. 中東遠医療圏における集団災害発生時の連携体制の構築に関する研究

突発的な災害の発生に対して限られたマンパワーや医療設備・資機材を使って効率的かつ適切な医療サービスを提供するためには、有機的に連携できる人および組織の整備が欠かせない。さらに、こうした連携体制を構築するにあたっては、地域の特性を踏まえ、現有資源を活かすことが大切である。

こうした観点に立ちながら、研究対象地域である中東遠医療圏の医療資源等の特性を踏まえ、実効的な連携体制の確立と即戦力となる専門家育成を目指して、初期被ばく医療機関における訓練を当講座の主催により実施した（平成21年6月4日、11日、市立御前崎総合病院）。

（研究担当者：山岡 泰治，原岡 智子）

## 2. 中東遠医療圏における日常医療の提供体制の構築に関する研究

中東遠医療圏は、医師数が全国平均（人口10万人当たり）の6割弱であり、また医療提供機能の大半を公立病院が担っており、公立病院の勤務医不足が深刻化している。研究対象地域の公立病院を対象に文献および訪問調査に基づく分析を行い、経営の課題および病院の安定的な運営を図る上で障害となっている要因を明らかにした。また、静岡県内の一般病床を持つ病院を対象にしたアンケート調査を行い、病院経営において重要となる経営指標等を明らかにした。こうした経営に係る分析の成果を還元するため、静岡県病院協会において講演を行った（平成21年11月24日、静岡県経済産業会館）

また、静岡県内の公立病院を対象に職員満足度調査を行い、医師・看護師のうち最も不満を抱えている階層および不満を感じる最大要因を特定した。

さらに、研究成果のアウトリーチに注力し、地域医療の中核を担う公立病院の経営改革が急務である現状を踏まえ、市立御前崎総合病院および公立森町病院のそれぞれの経営改革委員会に委員として参画し、専門的見地から各病院の実態に即した助言・提言を行った。また、地域住民に対して地域医療を共に支える活動を求めるため、市民フォーラム（平成21年11月8日、藤枝市生涯教育センター）などの機会を活用した。

（研究担当者：山岡 泰治）

## 3. 集団災害対応に関する研究

東海地震・津波・火山噴火・大規模事故などあらゆる災害・事件を想定し、日本の主な自然災害の教訓（課題）とその後の対策を生かすことを目的とした聞き取り調査を行政に対して行った。その成果を「しずおか防災地域連携土曜セミナー」において公表した（平成21年1月16日、静岡県地震防災センター）。

（研究担当者：古本 尚樹）

## 14 研究の独創性，国際性，継続性，応用性

集団災害および日常医療に係る体制に関する研究は、地域の知的拠点であるとともに災害医療の中核的立場ならびに地域医療の指導的立場にある本学が地域の求める専門人材育成や安全・安心な地域形成に貢献することに繋がるものである。

## 15 新聞、雑誌等による報道

1. 「県内病院アンケート」 中日新聞 平成21年7月1日
2. 「医師の出身地・出身大学と地域医療」 中日新聞 平成21年7月12日
3. 「県内黒字病院に共通点」 静岡新聞 平成21年7月25日
4. 「黒字経営 病院の秘けつは・・・」 朝日新聞 平成21年9月2日
5. 「浜松医大が養成プログラム」 中日新聞 平成21年11月2日
6. 「大規模自然災害の自治体」 毎日新聞 平成21年11月3日
7. 「藤枝で市民病院考えるフォーラム」 読売新聞 平成21年11月17日
8. 「おはよう～浜松医大で災害医療を研究～」 中日新聞 平成21年12月11日
9. 「東海地震に備えて 静岡沖 調査」 北海道新聞 平成22年1月4日